

# 環境政策・計画学科

※令和8年度から  
"環境社会システム学科"に改称予定です



答えを探すな。"問題"を探せ。

## Point 1

文理を問わず幅広い視野で  
環境と向き合う

文理双方の専門知識と方法論を学ぶことで、実社会で求められる総合的な力が身につきます。

## Point 2

幅広い分野で役立つ  
実践的スキルを習得

データ分析やマネジメント、場のデザイン、コミュニケーション等、現場で必要とされるスキルを磨きます。

## Point 3

自分自身で課題を設定し、  
解決策を提案

現場でのフィールドワークや行政職員・地域住民などのヒアリング調査を実践し、実社会の課題に取り組みます。

## ◆ 学びの流れ

### 基礎的な理論とスキルを学ぶ

環境のスペシャリストとして「幅広い視野で物事を見通す」ための基礎的な理論やスキルを徹底して学びます。

1年生

- ◆環境科学概論
- ◆環境社会学
- ◆経済学Ⅰ
- ◆応用数学
- ◆政策形成・施設演習
- ◆地域調査法
- ◆環境フィールドワークⅠ
- ◆ファシリテーション技法・演習

### Q 科目 PICK UP



#### 政策形成・施設演習

各回、担当教員が専門分野の最先端の内容について講義・ディスカッション・現場ツアーを実施し、進路について考えを深められる学びを展開しています。

### 発展的な知識と現場スキルを学ぶ

環境政策・計画に関わる基本的な考え方から、現場で使えるスキルを学ぶグループワークまで、幅広い専門知識や能力を身に付けます。

2年生

- ◆環境政策学
- ◆環境計画学
- ◆環境経済学
- ◆環境シミュレーション
- ◆市民参加論
- ◆環境フィールドワークⅡ
- ◆地域調査法演習
- ◆社会システム分析設計技法・演習

### 環境の現場を実践的に学ぶ

環境の現場の調査や実務に直結する講義・演習を通じて、環境の専門家として社会に関わり働きかけていくための実践的な力を習得します。

3年生

- ◆環境フィールドワークⅢ
- ◆政策計画演習
- ◆社会調査実習
- ◆環境法
- ◆水環境政策論
- ◆廃棄物管理論
- ◆環境マネジメント論
- ◆地理情報システム論



#### 政策計画演習

社会で起こっている問題の解決策を探るため、データや現場の声を収集し分析します。また、教員の指導のもとで、卒業論文で取り組むテーマを探ります。

4年生

### 4年間の学びの「集大成」

自分で探し出した問題に対して、学んだ知識やスキルを総動員して解明・解決に向けて取り組みます。環境問題に限らず、実社会ですぐに活用できる社会人基礎力が磨かれます。

- ◆卒業研究
- ◆海外環境政策演習

## Student's VOICE



環境問題を  
広い視野で捉え  
課題解決への  
貢献を目指す

環境科学部 環境政策・計画学科 4年生  
後藤 芽依さん  
| 愛知県立豊丘高等学校 出身

環境コンサルタントを目指し、文理の枠を超えて環境問題を学べる本学を志望しました。1・2年生では環境経済学や環境社会学などを学び、広い視野で環境を捉える力がつきました。3年生ではデータ分析にも挑戦し、実践的な学びを深めました。現在はパレル産業の環境問題を研究しており、環境に配慮した衣服の普及を通して、環境負荷低減に貢献したいと考えています。

学びの様子を  
CHECK! ▶▶



### ◆ 時間割モデル(2年生 後期)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		実用英語演習ⅠB	地球環境システム論		政策計画基礎演習Ⅱ
2	応用統計学Ⅱ		英語ⅣB		環境計画学
3	景観計画		社会システム分析設計・演習		英語ⅢB
4	環境政策学	合意形成支援技法・演習			市民参加論
5			環境経営学		

後藤さんの  
COMMENT

市民参加論の授業では環境問題や地域振興に携わる方々のお話を伺い、自身の課題解決への意欲が高まりました。

## OB・OG MESSAGE



課題解決のための  
政策実践力を  
業務で生かす

環境政策・計画学科 2020年度卒業  
辻 真奈さん  
| 滋賀県琵琶湖環境部下水道課 ※2025年3月時点

この学科では、課題を発見し、解決のための政策を考え、計画し、実践する力を自然と身につけることができます。学科の学びを通して、文系・理系を問わず選択の幅が広く、文理両方の専門知識と方法論を学ぶことで、総合的かつ実践的な学びを習得することができました。このスキルは、下水道の普及啓発施設のリニューアルや海外との連携事業といった実際の業務で発揮することができ、大学での学びが生かされていると実感しました。

### 辻さんの「今」

滋賀県庁の下水道課で技術職(総合土木職)として勤務。市町の下水道事業への指導・助言や、課題解決のための勉強会の開催を担当しています。専攻分野外の総合土木職を目指すのは不安でしたが、教授や大学の公務員試験講座の支えもあり合格できました。



## 環境行動経済学 研究室

村上 一真 教授

### Research field

行動経済学 環境経済学 地域経済・政策論

個人の環境配慮行動(社会、経済の持続可能性に係る行動)の規定要因や、それらを促進させる提供情報の解明を属性ごとに進めることで、社会的・ビジネス的に望ましい施策・方策を、一律的ではなく提示できるような研究を進めています。

### Student's Report

奥田 健太さん  
4回生

村上研究室では、各自が関心のあるテーマを設定し、村上先生の指導のもとで研究を進めています。村上先生は学生の自主性を大切にしながらも、適切なアドバイスをくださいます。ゼミメンバーとも仲が良く、暖かい雰囲気の中研究に取り組んでいます。



## 森林経済・政策 研究室

高橋 卓也 教授

### Research field

環境経営 森林政策・計画 資源・環境経済

森林と社会の関係を計量経済学で探ります。森林・木材の環境ラベルの普及、木造建築・森林レクリエーションの経済効果、花粉症と植林分布の関係、森林と幸福感の関係など。世界に向け森林国・日本の経験の発信もしています。

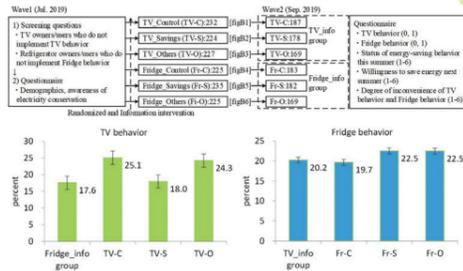
### Student's Report

中嶋 千春さん  
卒業生

木を通じて豊かな心を育む「木育」について研究をしています。ただパソコンに向かって分析するだけでなく、調査対象地域に実際に足を運び調査することで、濃い研究ができ、自身の経験値を増やす事が出来る研究室です。



コスト(手間、時間)がかからない節電行動促進のための情報は? 研究デザイン:2回のオンライン質問紙調査を実施(下記の未実施者) 対象:TV省エネモード、冷蔵庫内温度を“中”or“弱”



## 流域政策・計画 研究室

瀧 健太郎 教授

### Research field

流域政策・計画 水工学 応用生態工学

流域の水循環と社会システムとの相互関係に着目し、持続可能な流域社会の実現に向けた政策や計画に関する研究を進めています。シミュレーションとフィールドワークの合わせ技で、「流域治水」と「自然再生」を実践。

### Student's Report

坂本 愛美さん  
4回生

瀧研究室では河川・流域を深く研究できます。解析やプログラミング、現地調査など研究手法の幅広さが特に魅力です。先生は社会に役立つ学びを重視していて、本学科で得た環境の知識を将来に繋げたい方にも勧めたい研究室です。



## 産業エコロジー 研究室

吉川 直樹 講師

### Research field

環境システム学 ライフサイクルアセスメント

製品のライフサイクル(生産～使用～廃棄までのプロセス)をトータルで捉える「ライフサイクル思考」を用い、リユース・リサイクルや環境保全型農業など、環境配慮型の製品・サービスの環境負荷を評価する研究を行っています。

### Student's Report

福島 弘翼さん  
4回生

私の所属する研究室では、LCA(ライフサイクルアセスメント)を活用し、環境負荷の評価や資源循環の最適化に関する研究を行っています。持続可能な社会の実現を目指し、データ分析を駆使した多角的なアプローチを行っています。



## 水環境政策 研究室

平山 奈央子 准教授

### Research field

湖沼流域ガバナンス 水資源管理 住民参加

琵琶湖などの水環境について、地域住民やNPOなど多様な主体がどのように認識しているか把握し、問題に対して関係者が協力して水環境保全に取り組むための手法を検討しています。東南アジアの水環境保全に関する研究テーマもあります。

### Student's Report

久世 匠朗さん  
卒業生

平山研究室では、水環境政策や住民参加等のテーマを扱い、アンケート調査やヒアリング調査を行うことができます。先生は学生との距離が近く、相談等もしやすいため、研究を進めやすい環境が整っていると思います。



## 地域社会・環境ガバナンス 研究室

平岡 俊一 准教授

### Research field

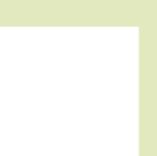
持続可能な地域づくり 市民参加・協働 社会学

持続可能な地域づくりに関心を持ち、その推進プロセスや取り組みを支える人や組織、制度などの強化について研究を行っています。地域での取り組みに実際に関与しながら調査を行う「参与観察調査」、「アクションリサーチ」を積極的に行っています。

### Student's Report

笹野 陽菜さん  
卒業生

平岡研究室は、まちづくりや中間支援組織など地域に関わることが多い研究室です。実際に自分が調査対象地域に訪れる現地調査が多く、人と話すことが好きな人やフットワークが軽い人にはオススメの楽しいゼミです。



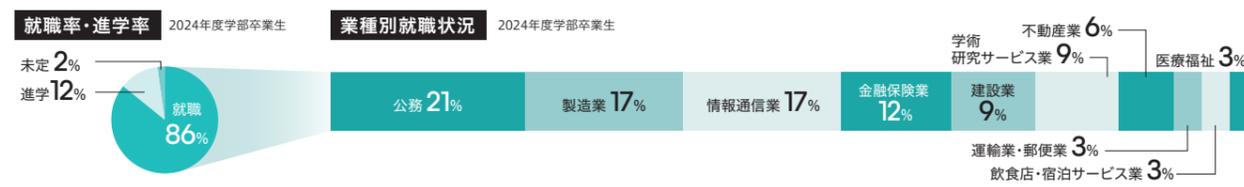
### 卒業論文テーマ例

- ◆啓発メッセージやイラストによる放置ごみ抑制対策に関する研究
- ◆石狩川と旧川湖沼の連続性回復に伴う「流域治水×自然再生」効果の推定
- ◆ベトナムにおける水道水の質と量に関する住民評価と評価に影響を与える要因
- ◆集落カルテの開発とその有用性の評価に関する研究
- ◆伊吹山に生息するイヌシの経済的評価とガイド付きツアーの提案に関する研究
- ◆地域脱炭素分野における中間支援組織の機能と課題に関する研究

### 資格一覧※

- ◆教員免許(高等学校教諭一種(公民))
  - ◆社会調査士資格
  - ◆社会福祉士主任任用資格
  - ◆地域調査士資格
  - ◆学芸員資格
  - ◆自然再生士補資格
  - ◆GIS学術士資格
- ※資格の取得には、大学が定める所定の科目の履修と単位修得が求められます。

### 進路状況



### 主な就職先

- 2022～2024年度学部卒業生
- 【企業】
- ◆積水樹脂(株)
  - ◆(株)日立パワーソリューションズ
  - ◆三菱自動車工業(株)
  - ◆名港海運(株)
  - ◆(株)LIXIL
  - ◆滋賀県
  - ◆滋賀県立大学大学院
  - ◆東北大学大学院
  - ◆名古屋大学大学院
- 【行政機関】
- ◆京都市
  - ◆国土交通省近畿地方整備局
  - ◆大津市
  - ◆名古屋市
  - ◆岐阜県
  - ◆彦根市
- 2022～2024年度学部卒業生
- ◆関西テレビ放送(株)
  - ◆(株)京都銀行
  - ◆(株)滋賀銀行
  - ◆(株)十六銀行
  - ◆全国農業協同組合連合会
  - ◆ダイハツ工業(株)
  - ◆西日本高速道路(株)
  - ◆西日本旅客鉄道(株)
  - ◆(株)三井住友銀行